

2024年度

港区版

(団体応援寄付金)

# ふるさと納税制度

による

Keio University



# 慶應義塾

# へのご支援のお願い

**寄付実績 申込総額:268,852,836円**

(2023年1月~12月末)

※申込総額の7割が、補助金として2024年7月に慶應義塾に交付されます。

多くの皆さまの温かなご支援に、心より御礼申し上げます。

「塾生の成長」と「教育・研究・医療を通じた社会への貢献」が返礼となるように努めてまいります。

引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

\*2022年寄付分は、義塾の国際化を始めとした重要施策に活用いたしました。

慶應義塾は、これからも  
未来の先導者としてグローバルに  
活躍できる人材の育成  
(一貫教育校~大学、大学院まで)と、  
豊かで平和な未来社会を  
持続していくための  
研究・医療を推進してまいります。



応援したい団体として「慶應義塾」を指定して港区へ寄付をしていただくことで、  
この制度を通じて慶應義塾をご支援いただくことができます。

## 港区版ふるさと納税制度（団体応援寄付金）について

港区版ふるさと納税制度は、寄付を通じて活力あふれる地域共生社会の基盤づくりを推進するため、「納税者が自ら寄付先を選択し、地域を応援する」というふるさと納税制度本来の趣旨を踏まえ、返礼品によらず、寄付者自身が寄付の使い道をお選びになり、区の出組を応援していただく制度です。応援したい団体として慶應義塾を指定した港区への寄付金の7割（上限）が、受付期間（1～12月）終了後の翌年度に、慶應義塾へ補助金として交付されます。他のふるさと納税制度と同様に、寄付者の実質的な自己負担は2,000円で、所得税や住民税から原則として寄付金の全額が控除されることが、本制度のメリットです（ただし、控除される金額には、収入や家族構成等に応じて一定の上限があります）。



慶應義塾三田キャンパス



2023年秋、慶應義塾大学予防医療センターは麻布台ヒルズ（港区麻布台一丁目）に移転し、さらなる予防医療の発展を目指しています。

### 寄付の申込方法

① 以下の基金室 Web サイトへアクセスし、「申し込みはこちら」より、必要事項をご入力の上お申し込みください。

※申請いただいた情報をもとに、慶應義塾から港区へ寄付の申し込みをさせていただきます。

※年内の納付書発送をご希望の場合は、2024年12月18日（水）23:59までにお申し込みください。

詳しくはコチラ▶



<https://kikin.keio.ac.jp/furusatotax/>

② 慶應義塾より申請完了メールが届きます。

慶應義塾 ふるさと納税



③ 2週間程度で港区より「納付書」が送付されますので、届きましたら指定の金融機関の窓口にてお振込みください。

※2024年中のご寄付（2025年確定申告対象）をご希望の場合は「納付書」がお手元へ届き次第、**年内にお振込みを済ませてください。**

※納付後、港区より「寄付金受領証明書」が送付されます。

### 注意事項

- ・個人の方が対象です。
- ・港区在住の方でもご寄付いただくことができます。
- ・確定申告が不要な給与所得者等の方は、一定の条件のもとであれば、確定申告をしなくても寄付金税額控除が受けられる「ふるさと納税ワンストップ特例制度」が利用できます。
- ・本制度を利用した場合は港区への寄付となるため、「寄付金受領証明書」は港区から発行されます。慶應義塾からの領収証の発行はありません。
- ・ご寄付に伴う港区および慶應義塾からの返礼品の贈呈はありません。
- ・慶應義塾への直接の寄付ではないため、機関誌『三田評論』へのご芳名の掲載はございません。
- ・寄付金の申込みに係る個人情報については、慶應義塾が定める「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「港区個人情報保護条例」に基づき適正に管理し、寄付金に関する事務以外には使用しません。

### ご参考

・総務省「ふるさと納税」ポータルサイト



・ふるさと納税ワンストップ特例制度のご案内



### 【お問い合わせ先】

○港区版ふるさと納税制度「団体応援寄付金」について（港区ホームページ）

港区 団体応援寄付金



○申し込み方法について 慶應義塾基金室 / E-mail: kikin-box@adst.keio.ac.jp TEL: 03-5427-1898（平日10:00～15:00）